

# 宇部のコミュニティ・スクール

(地域とともにある学校づくり)

## 学校運営協議会の充実

○学校運営協議会は、学校運営等を改善していく手段であり、開くことが目的ではありません。

- 学校・地域の課題はないか、把握していますか。
  - ※ 学校のよい点ばかりでなく、課題を共有していますか。
  - ※ 地域の課題を運営協議会委員さん等から提示していますか。
  
- 学校運営協議会は、学校・地域の課題解決に向けて協議されていますか。
  - ※ 課題を学校だけでなく保護者・地域が一体となって考えようとしていますか。
  - ※ 学校だけでは、問題解決にならない時代です。
  - ※ 学校と地域の協力で何が創り出されるのか。
- ◎ 学校や地域には、どんな問題があるのか、一緒に考える機会を持ち、学校や地域をよりよくしていくためにはどうすればよいかテーマをきめて話し合しましょう。(熟議)
  
- コミ・スクに保護者が積極的に関わっていますか。
  - ※ ○○や△△は、積極的に取り組んでいるが、▲▲が・・・という意見が出されます。地域や保護者のコミ・スク認知率100%と協働取組の実施をめざしましょう。
  
- ゴールは何か(どこまで達成できたら、OKなのか)分っていますか。
  - ※ 目標や達成地点をきめておくと、やり遂げた充実感を感じます。
  
- 学校と学校運営協議会委員は、運命共同体です。
  - ※ 「学校は、○○ができていない」「学校は、○○すべきだ」「学校は、○○してほしい」という意見から、「一緒に○○していきましょう」という、協働で取り組む体制を整備しましょう。

### コミュニティ・スクールの視点(山口県CS推進協議会会長)

「コミ・スクとして何に取り組んでいるか」ではなく

- ① 子どもたちにより変容が見られるか。
- ② 学校が組織体として機能し、教員の豊かな教育活動が主体的に展開しているか
- ③ 地域住民の学びが広がり、住民のつながりが生まれ、地域が元気になっているかの3点である。

< 今年度も半分が過ぎました。取組を見直される参考にしてください。 >

コミュニティ・スクールや地域協育ネットに関する活動情報をお寄せください。

宇部市教育委員会コミュニティスクール推進課

Tel 0836-37-2780

E-mail: ed-shakai@city.ube.yamaguchi.jp